

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都港区虎ノ門二丁目10番1号
CRE ロジスティクスファンド投資法人
代表者名 執行役員 伊藤 毅
(コード番号 3487)

資産運用会社名
CREリートアドバイザーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊藤 毅
問合せ先 企画部長 戸田 裕久
TEL:03-5575-3600

資金の借入れ実行及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ

CRE ロジスティクスファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、以下のとおり資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）を実行し、また、2018年2月5日付で金利スワップ契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本借入れの内容

区分 (注1)	借入先(注2)	借入金額 (百万円)	利率	借入日	借入方法	返済期日	返済 方法	摘要
長期 借入金	株式会社三井住友銀行	830	基準金利 (注3) +0.40%	2018年 2月7日	2018年2月5日付で締結した個別貸付契約に基づく借入れ	2022年 1月31日	期限 一括 返済	無担保 無保証
	株式会社三菱東京UFJ銀行	650						
	株式会社みずほ銀行	650						
	株式会社日本政策投資銀行	650						
	株式会社りそな銀行	550						
	株式会社西日本シティ銀行	350						
	株式会社三井住友銀行	830	基準金利 (注3) +0.45%			2023年 1月31日	期限 一括 返済	無担保 無保証
	株式会社三菱東京UFJ銀行	650						
	株式会社みずほ銀行	650						
	株式会社日本政策投資銀行	650						
	株式会社りそな銀行	550						
	株式会社西日本シティ銀行	350						
	株式会社三井住友銀行	830	基準金利 (注3) +0.50%			2024年 1月31日	期限 一括 返済	無担保 無保証
	株式会社三菱東京UFJ銀行	650						
	株式会社みずほ銀行	650						
株式会社日本政策投資銀行	650							
株式会社りそな銀行	550							
株式会社西日本シティ銀行	350							
短期 借入金	株式会社三井住友銀行	1,330	基準金利 (注4) +0.35%			2019年 1月31日	期限 一括 返済	無担保 無保証
合計		12,370	—	—	—	—	—	—

ご注意：本報道発表文は、資金の借入れ実行及び金利スワップ契約締結に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

- (注1)「長期借入金」とは、借入期間が1年超の借入れをいいます。また、「短期借入金」とは、借入期間が1年以下の借入れをいいます。以下同じです。
- (注2)借入先である株式会社三井住友銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社日本政策投資銀行、株式会社りそな銀行及び株式会社西日本シティ銀行は、株式会社三井住友銀行をリードアレンジャー、株式会社三菱東京UFJ銀行及び株式会社みずほ銀行をコアアレンジャーとする協調融資団を組成しています。
- (注3)「基準金利」は、各利払期日の2営業日前の日の午前11時における利息計算期間に対応する期間の一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する3か月日本円TIBOR(365日ベース)となります。ただし、当該機関に対応するレートが存在しない場合には、契約書に定められた方法に基づき算定される基準金利となります。全銀協日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)でご確認いただけます。なお、上記借入先に支払われる融資関連手数料は含んでいません。
- (注4)「基準金利」は、各利払期日の2営業日前の日の午前11時における利息計算期間に対応する期間の一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する1か月日本円TIBOR(365日ベース)となります。ただし、当該機関に対応するレートが存在しない場合には、契約書に定められた方法に基づき算定される基準金利となります。全銀協日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)でご確認いただけます。なお、上記借入先に支払われる融資関連手数料は含んでいません。

2. 本借入れの理由

2017年12月27日に提出した有価証券届出書(その後の訂正を含みます。以下同じです。)の「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針 (1)投資方針 ②本投資法人のポートフォリオ概要 (イ)ポートフォリオ c.ポートフォリオ一覧(取得予定資産取得後)」に記載の取得予定資産のうち、「ロジスクエア鳥栖」以外の4物件の取得資金及び付帯費用に充当するため。

取得資産

- ・ロジスクエア久喜II
- ・ロジスクエア浦和美園
- ・ロジスクエア新座
- ・ロジスクエア守谷

取得資産の概要については、本日付で公表の「国内不動産信託受益権の取得完了に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 調達する資金の額、使途及び支出時期

(1) 調達する資金の額

12,370百万円

(2) 調達する資金の具体的使途

前記の取得資産の取得資金及び付帯費用に充当します。

(3) 支出時期

2018年2月7日

4. 本借入れ後の借入金等の状況

(単位：百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金	-	1,330	1,330
1年以内に返済期日が到来する 長期借入金	3,000	3,000	-
長期借入金(1年以内に返済期日 が到来するものを除く。)	7,100	18,140	11,040
借入金合計	10,100	22,470	12,370
投資法人債	-	-	-
有利子負債合計	10,100	22,470	12,370

ご注意：本報道発表文は、資金の借入れ実行及び金利スワップ契約締結に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

5. 金利スワップ契約の締結

(1) 締結の理由

上記「1. 本借入れの内容」に記載の長期借入金について、金利の支払いの固定化を図るため。

(2) 金利スワップ契約の内容

相手先	野村証券株式会社
想定元本	3,680百万円
金利	固定支払金利：0.136% 変動受取金利：全銀協3か月日本円TIBOR
開始日	2018年2月7日
終了日	2022年1月31日
利払日	利払いは、毎年1月末日、4月末日、7月末日と10月末日とし、初回は2018年4月30日、最終回は最終期限（但し、当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該翌営業日が翌暦月となる場合は、これを直前の営業日とします。）

(注) 上記金利スワップ契約の締結により、本借入れのうち、2022年1月31日を返済期日とする借入れの借入利率は実質的に0.536%で固定されます。

相手先	野村証券株式会社
想定元本	3,680百万円
金利	固定支払金利：0.185% 変動受取金利：全銀協3か月日本円TIBOR
開始日	2018年2月7日
終了日	2023年1月31日
利払日	利払いは、毎年1月末日、4月末日、7月末日と10月末日とし、初回は2018年4月30日、最終回は最終期限（但し、当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該翌営業日が翌暦月となる場合は、これを直前の営業日とします。）

(注) 上記金利スワップ契約の締結により、本借入れのうち、2023年1月31日を返済期日とする借入れの借入利率は実質的に0.635%で固定されます。

相手先	野村証券株式会社
想定元本	3,680百万円
金利	固定支払金利：0.231% 変動受取金利：全銀協3か月日本円TIBOR
開始日	2018年2月7日
終了日	2024年1月31日
利払日	利払いは、毎年1月末日、4月末日、7月末日と10月末日とし、初回は2018年4月30日、最終回は最終期限（但し、当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該翌営業日が翌暦月となる場合は、これを直前の営業日とします。）

(注) 上記金利スワップ契約の締結により、本借入れのうち、2024年1月31日を返済期日とする借入れの借入利率は実質的に0.731%で固定されます。

6. その他

本投資法人の既存借入れに関連して、取得済資産の信託受益権について、本投資法人を質権設定者とする根質権が設定されており、また、各取得済資産について、信託契約の終了等を停止条件とする停止条件付根抵当権設定契約及び停止条件付保険金請求権根質権設定契約を締結していましたが、本投資口の東京証券取引所の上場、本借入れの実行及び取得予定資産（ロジスクエア鳥栖を除きます。）の取得等を条件として、本投資口の上場日に、当該根質権は抹消され、当該停止条件付根抵当権設定契約及び停止条件付保険金請求権根質権設定契約は解除されています。また、本借入れに関わるリスクに関して、2017年12月27日に提出した有価証券届出書の「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページアドレス：<https://cre-reit.co.jp>

ご注意：本報道発表文は、資金の借入れ実行及び金利スワップ契約締結に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。